



2022年9月30日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード8739 東証プライム市場)

当社子会社に対する米国での訴訟の終結に関するお知らせ

当社は、2021年12月21日付「当社子会社に対する米国での訴訟の提起のお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下、SAM社）に対して米国において訴訟が提起（以下、本訴訟）されておりましたが、原告が自発的に訴えを取り下げる旨の通知書を裁判所に提出したことにより終結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

■本訴訟の提起のあった裁判所、年月日

米国カリフォルニア州北部地区連邦裁判所

(United States District Court for the Northern District of California)

2021年12月7日（現地時間）本訴訟の提起

2021年12月16日（現地時間）SAM社の米国カリフォルニア州における送達受領代理人に召喚状及び訴状が送達される

2021年12月21日（日本時間）SAM社において送達を確認

2022年9月28日（現地時間）原告が自発的に訴えを取り下げる旨の通知書を裁判所に提出したことにより、本訴訟は終結

2022年9月29日（日本時間）SAM社において本訴訟の終結を確認

■訴訟を起こした者の概要

名称：Verdi Law Group, P.C.（米国カリフォルニア州プロフェッショナル・コーポレーションと称している。）

住所：178 S. Victory Blvd. Suite 105, Burbank, California 91502, United States of America

代表者：Alfred J. Verdi (Chief Executive Officer)

■訴訟内容等

訴状における原告の主張は判然としないものの、原告は共同被告人らに対して1,422,000,000 ユーロ(1,827 億27 百万円、1 ユーロ=128.5 円で換算)の支払いを要求していると理解

■本訴訟の提起から終結に至るまでの経緯

本訴訟については、事実関係につき社内調査をした結果、訴状で主張された取引に関連する記録・情報は発見されておらず、SAM社は、代理人を通じ、原告に対してその旨を通知し、当初から原告との間で本訴訟の取下げにつき協議を行っておりました。かかる協議のため、原告は、訴状に対してSAM社が答弁を行う期限を、数度にわたり延長し



ている状況が続いておりました。その後、2022年9月28日に至り、原告が自発的に訴えを取り下げる旨の通知書を同日付で裁判所に提出したことにより、本訴訟は終結いたしました。なお、本件訴訟の取下げに関連して当社またはSAM社からの和解金等の支払いはありません。

■今後の見通し

本訴訟の終結に伴う当社グループの業務への影響は特になく、また、本訴訟に要する弁護士費用等について、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

■ご参考

2021年12月21日プレスリリース「当社子会社に対する米国での訴訟の提起のお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8739/tdnet/2062252/00.pdf>

2022年4月1日プレスリリース「当社子会社に対する米国での訴訟の進捗に関するお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8739/tdnet/2102981/00.pdf>

以上

■本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 経営管理部

TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101